

こん げつ きょう と りょう り な ら けん

今月の郷土料理 奈良県

ごはん
かしのすきやき
もみうり
みたらしだんご



奈良県は、1300年の長い歴史をほこる都市です。日本の国のはじまりがわかるお城やお

寺、仏像などがたくさんあります。日本には、世界遺産が 19カ所あります。奈良県には、

そのうち 3 つがあります。これは、全国で最も多い数です。世界遺産は、かけがえのない

宝物として、私たちが守っていかねばならないものです。



～かしのすきやき～



奈良県では、お祝いの時に「かしのすき焼き」が食卓にのぼります。かしわは、鶏肉のことです。すき焼きと言えば、牛肉が定番ですが、天神さま（菅原道真公）の守り神が牛であるため牛肉のかわりに鶏肉を使っていました。鶏肉のほかには、葉っぱや松茸も入れます。



～もみうり～

「もみうり」とは、きゅうりの酢の物のことです。やわらかくなるまで、きゅうりを塩でよくもむことから、そうよばれるようになりました。